

2023年度 事業報告書

2023年4月1日から 2024年3月31日

特定非営利活動法人ホームレス支援福岡おにぎりの会

1 事業の成果

2023年度も昨年と同様炊出し夜回りの頻度を増やして対応。出会った当事者数は昨年度とほぼ同数であった、路上生活者向けの炊出し夜回りではあるが、実態として7割近くが居宅者になってきており、生活困窮の実態が見えてきた。また相談に関して、居住支援法人としての登録を2022年度から行ったことで、路上生活者だけでなく居宅者で家を失う方や、検察庁や保護観察所などの司法行政機関などからの刑余者支援の依頼も増加しており、従来から続けている路上から自立を目指す方向への宿泊支援も継続した。情報提供に関しては、ホームページ等を活用して広報活動を行ったことで相談に繋がるケースも見られた。2023年度の活動を踏まえ、2024年度も炊出し夜回りの頻度を増加させつつ、相談対応等も含め機能的に活動を行っていく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
基礎的支援事業	・炊出し夜回り年間31回 ・イベント3回	第一、第三金曜日(冬季は毎週金曜日)	夜回り：市内約10か所 イベント：冷泉公園	延2500人	路上生活者及び生活困窮者：延4200人	事業費：1,800
相談支援事業	見守り居宅訪問、生活相談、法律相談	随時	福岡市内	事務局員及びボランティア10人が随時担当	生活困窮者：相談件数延2400件	事業費：341
自立支援事業	生活保護・年金の手続き及び居宅設定、施設入所等	随時	福岡市内	事務局員2名が担当	路上生活者：相談件数延1340件	事業費：711
情報提供事業	・夜回り時「おにぎりだより」561～591号発行 ・広報誌「おにぎり」年間2回発行	・夜回り ・6月と11月	・福岡市内 ・市内と日本各地	事務局員及びボランティア10人が担当	・路上生活者及び生活困窮者：延4200人 ・会員及び支援者：約1,400人	事業費：592
人権保護事業	拘留所や刑務所面談、差し入れ等	随時	福岡市内	事務局員2名が担当	路上生活者、刑務所入所者	事業費：27
入院支援事業	入院支援、入院品提供	随時	福岡市内	事務局員2名が担当	路上生活者、および、生活困窮者	
行政交渉及び行政との協働事業	各種行政機関との協議会への参加、情報共有	随時	福岡市内	事務局員1名が担当	福岡県ホームレス自立支援推進協議会、居住支援法人連絡協議会、福岡市若者支援団体ネットワーク	
(共通項目)	事業人件費：4,587千円 減価償却費：290千円	水道光熱費：576千円 保険料：115千円	事業電話料金：109千円			事業費：5,677

(2) その他の事業

なし